

介護サービスの利用状況について

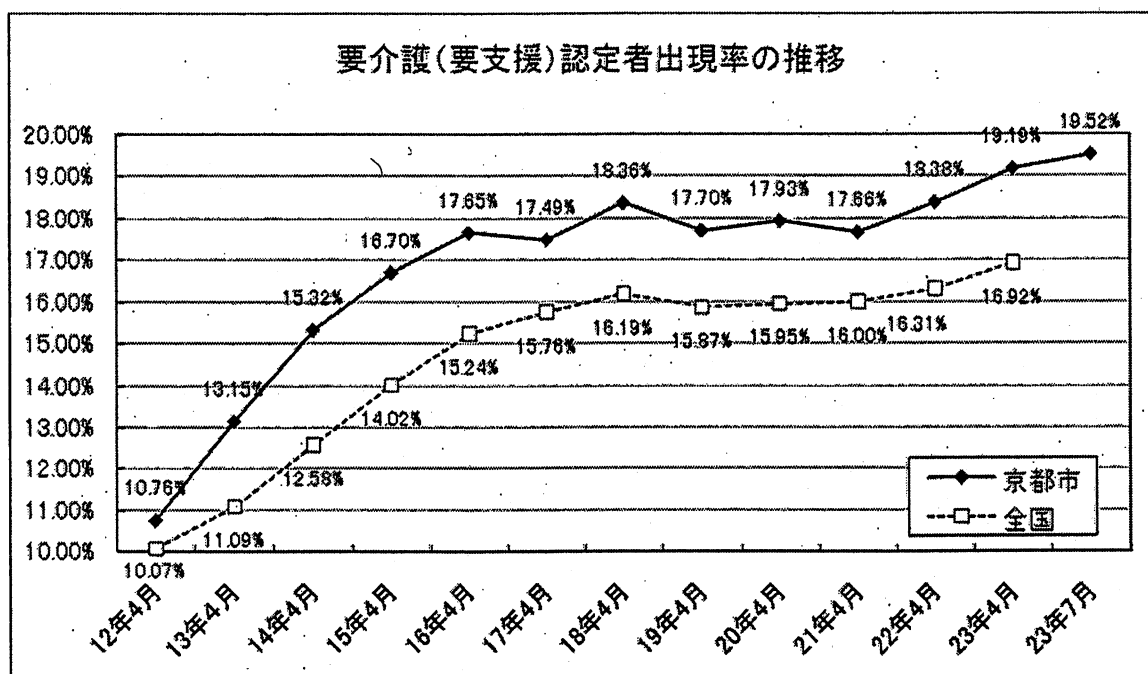
1 要介護認定の状況（平成23年7月末）	
（1）被保険者数及び要介護認定者数の推移	1
（2）新規申請者数の推移	2
（3）要介護度別・要介護認定者数の推移	3
（4）行政区別・要介護認定者数等	4
（5）年齢別・要介護認定者の出現率	6
（6）要介護度ごとの年齢構成	6
2 介護サービスの利用状況（平成23年4月）	
（1）介護サービスの利用者数の推移	7
（2）利用者の内訳	8
（3）介護サービスの利用回数の推移	12
（4）利用限度額に対する利用割合	21
（5）各居宅サービスの利用率	22
（6）各居宅サービスの平均利用回数	23
（7）サービスの併用関係	23
3 サービス提供事業所	24

1 要介護認定の状況

(1) 被保険者数及び要介護認定者数の推移

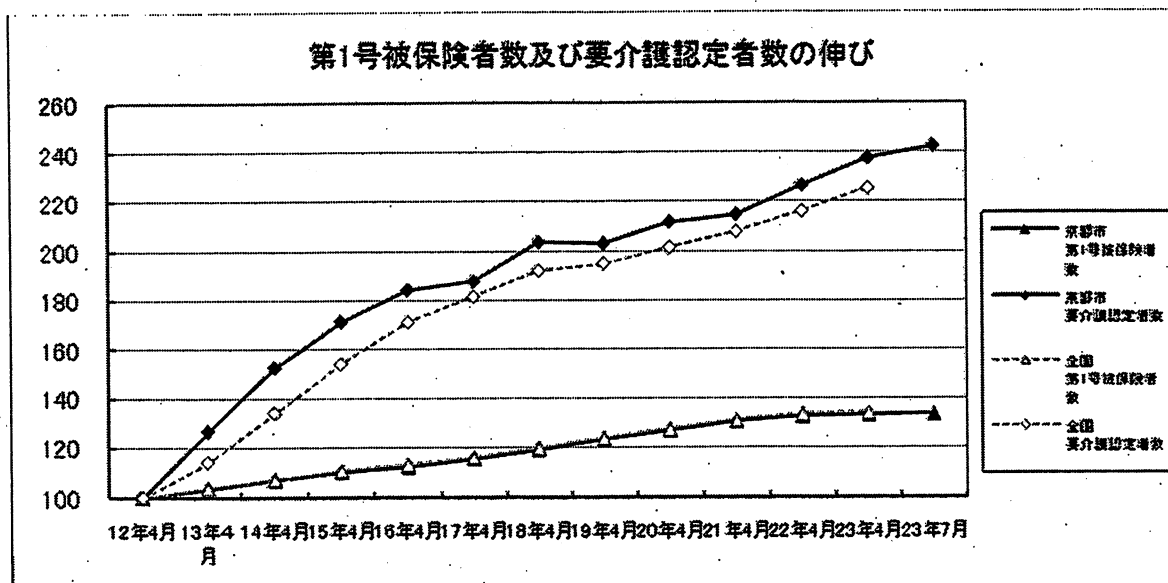
	12年4月	13年4月	14年4月	15年4月	16年4月	17年4月	18年4月	19年4月	20年4月	21年4月	22年4月	23年4月	23年7月
第1号被保険者数(人)	247,588	256,588	265,079	273,260	278,273	286,188	295,414	305,687	314,581	323,974	328,611	330,004	330,915
要介護認定者数(人)	27,206	34,535	41,582	46,758	50,418	51,380	55,647	55,544	57,886	58,654	61,891	64,871	66,224
第1号被保険者の 要介護認定者数(人)	26,633	33,735	40,615	45,632	49,125	50,056	54,244	54,116	56,409	57,225	60,402	63,315	64,605
出現率	10.76%	13.15%	15.32%	16.70%	17.65%	17.49%	18.36%	17.70%	17.93%	17.66%	18.38%	19.19%	19.52%

$$\text{※出現率} = \frac{\text{第1号被保険者の要介護認定者数}}{\text{第1号被保険者数}} \times 100 (\%)$$



全国平均の要介護認定者の出現率(高齢者人口に占める割合) 16.92%(平成23年4月末現在)と比較して、本市の出現率は高い。その要因として、単身の高齢者の割合が高いことなどが考えられる。

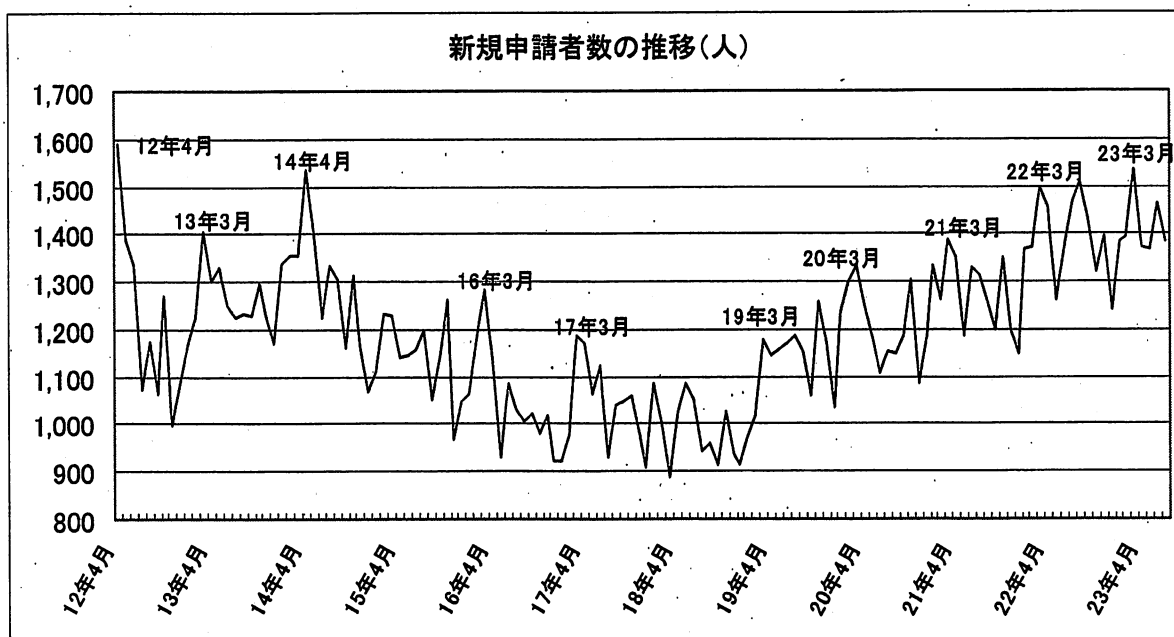
○第1号被保険者数及び要介護認定者数の伸び



※ 平成12年4月を100とした場合の伸び

第1号被保険者数の伸びに比べて、要介護認定者数の伸びが大きいので、出現率は高くなっている。

(2) 新規申請者数の推移



《参考》新規申請者数の平均値

○平成12年度・月平均 1,231人
 ○平成13年度・月平均 1,276人
 ○平成14年度・月平均 1,257人
 ○平成15年度・月平均 1,137人
 ○平成16年度・月平均 1,018人

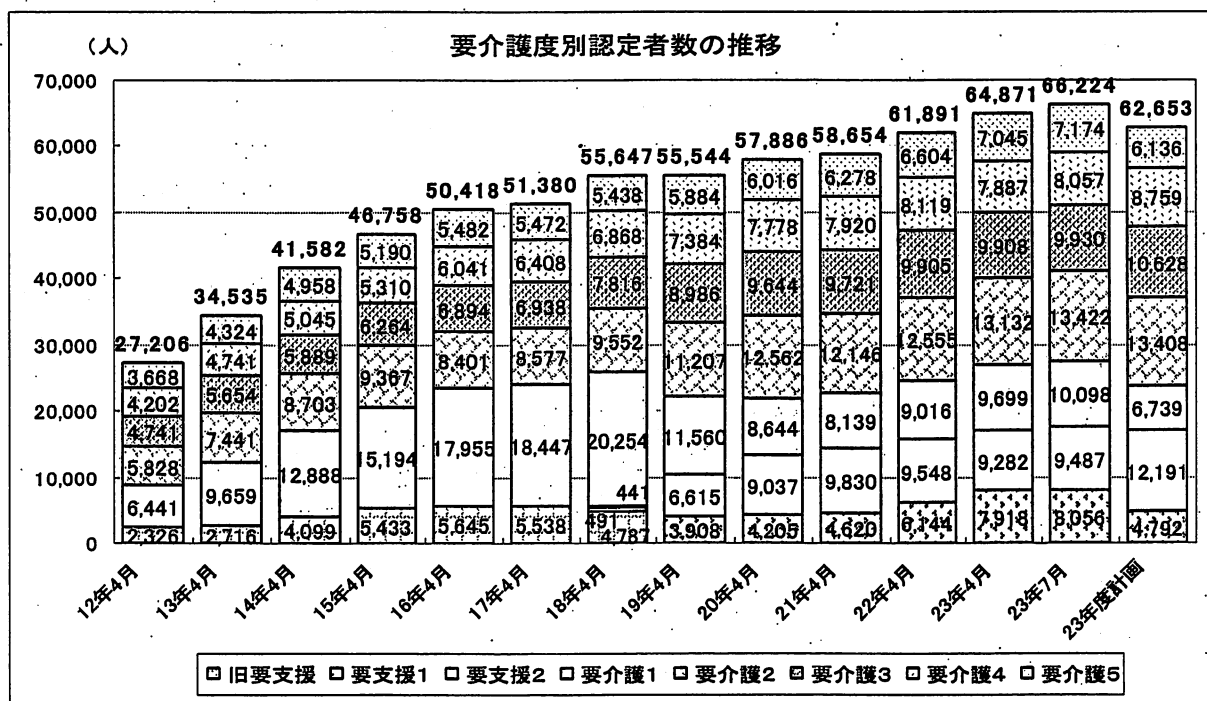
○平成17年度・月平均 1,025人
 ○平成18年度・月平均 1,002人
 ○平成19年度・月平均 1,184人
 ○平成20年度・月平均 1,216人
 ○平成21年度・月平均 1,298人

○平成22年度・月平均 1,397人
 ○全期間(平成12年4月～23年7月)・
 月平均 1,192人

(3) 要介護度別・要介護認定者数の推移

	旧要支援	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
12年4月	2,326	—	—	6,441	5,828	4,741	4,202	3,668	27,206
13年4月	2,716	—	—	9,659	7,441	5,654	4,741	4,324	34,535
14年4月	4,099	—	—	12,888	8,703	5,889	5,045	4,958	41,582
15年4月	5,433	—	—	15,194	9,367	6,264	5,310	5,190	46,758
16年4月	5,645	—	—	17,955	8,401	6,894	6,041	5,482	50,418
17年4月	5,538	—	—	18,447	8,577	6,938	6,408	5,472	51,380
18年4月	4,787	491	441	20,254	9,552	7,816	6,868	5,438	55,647
19年4月	—	3,908	6,615	11,560	11,207	8,986	7,384	5,884	55,544
20年4月	—	4,205	9,037	8,644	12,562	9,644	7,778	6,016	57,886
21年4月	—	4,620	9,830	8,139	12,146	9,721	7,920	6,278	58,654
22年4月	—	6,144	9,548	9,016	12,555	9,905	8,119	6,604	61,891
23年4月	—	7,918	9,282	9,699	13,132	9,908	7,887	7,045	64,871
23年7月	—	8,056	9,487	10,098	13,422	9,930	8,057	7,174	66,224
23年度計画	—	4,792	12,191	6,739	13,408	10,628	8,759	6,136	62,653

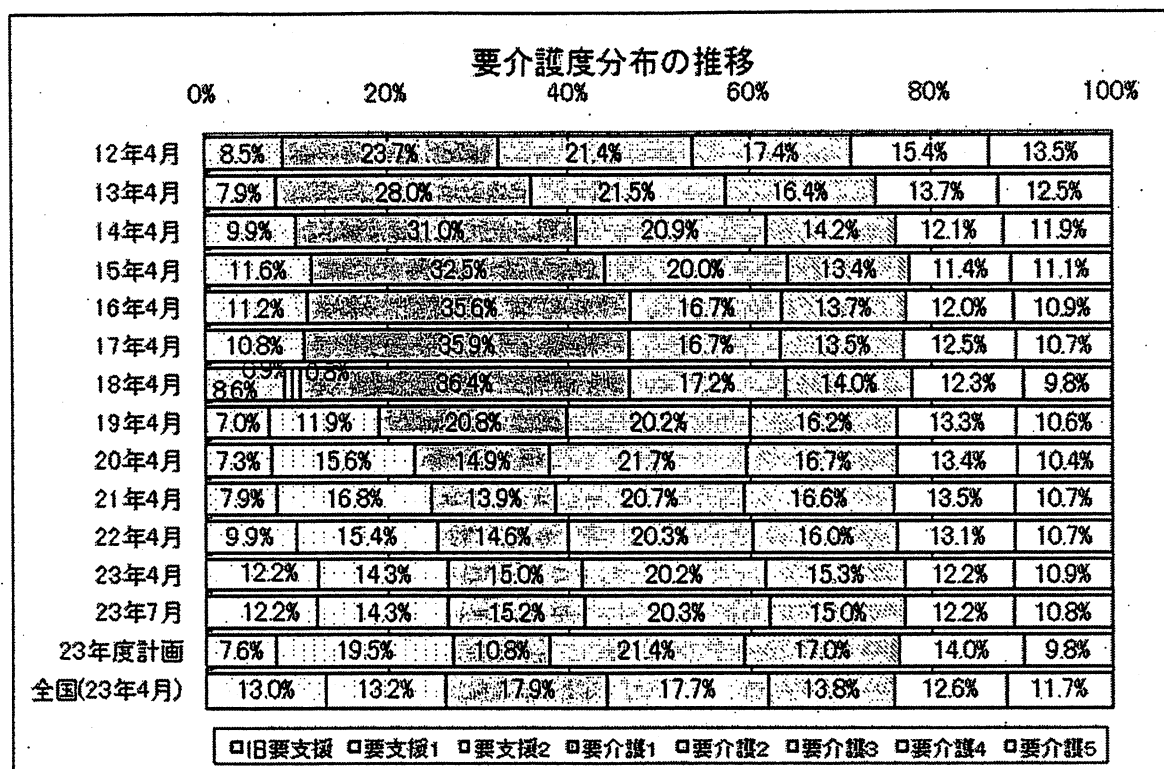
平成23年度は、要支援1及び要介護1・5は計画上の見込み数を大きく上回っている。特に、要介護1の乖離が大きい。



平成12年4月を100とした場合の伸び

	旧要支援・要支援1	要介護1・要支援2	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
京都市(23年4月)	340	295	225	209	188	192	238
全国(※)(23年4月)	228	286	229	221	189	204	233

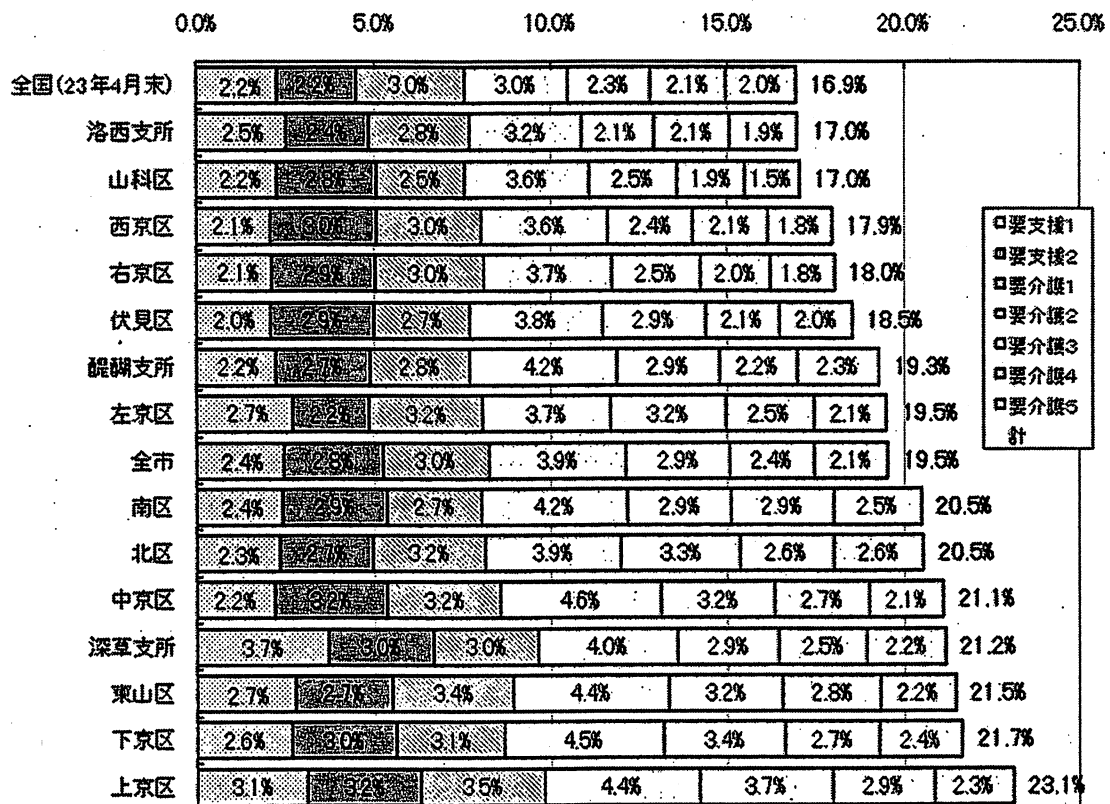
(※) 介護保険事業状況報告(暫定)をもとに、本市において算出。



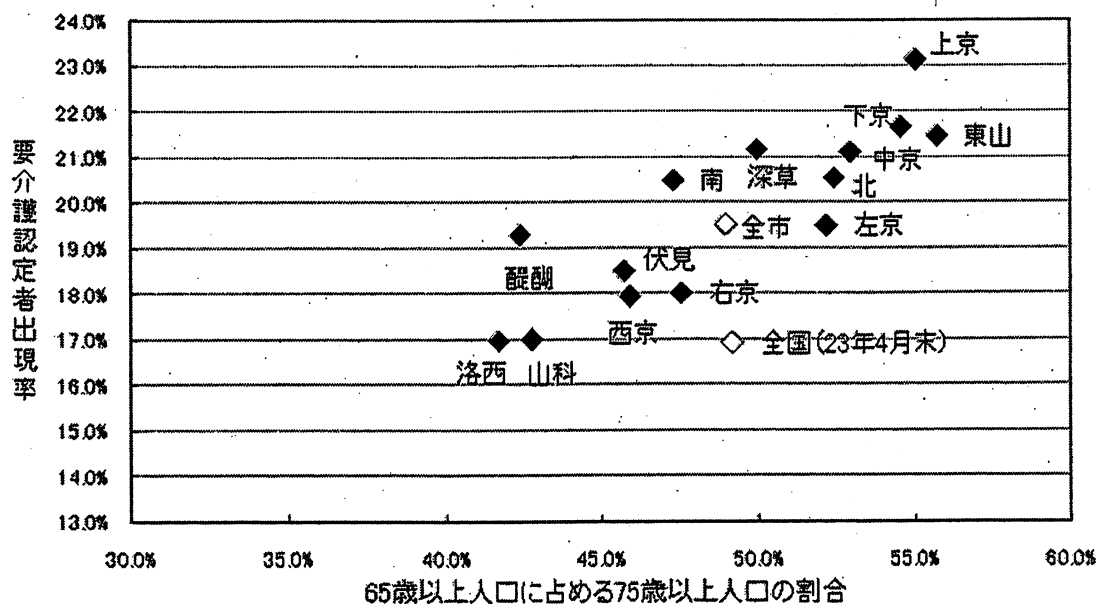
(4) 行政区別 要介護認定者数等 (平成23年7月末)

行政区	第1号 被保険者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	うち 第1号	出現率
北区	28,753	664	779	920	1,149	975	774	772	6,033	5,908	20.5%
上京区	20,531	634	670	733	925	779	609	489	4,839	4,747	23.1%
左京区	38,380	1,037	848	1,242	1,458	1,259	970	818	7,632	7,484	19.5%
中京区	23,449	507	748	772	1,102	764	642	517	5,052	4,951	21.1%
東山区	11,912	329	332	405	543	393	336	266	2,604	2,556	21.5%
山科区	30,695	695	876	784	1,126	794	598	503	5,376	5,224	17.0%
下京区	17,376	462	521	545	802	601	477	429	3,837	3,763	21.7%
南区	21,306	517	641	583	918	638	624	562	4,483	4,366	20.5%
右京区	45,767	971	1,355	1,429	1,741	1,174	932	850	8,452	8,242	18.0%
西京区	19,087	400	582	578	717	470	410	355	3,512	3,423	17.9%
洛西支所	12,273	306	295	353	411	263	278	248	2,154	2,083	17.0%
伏見区	33,195	692	1,012	917	1,332	986	726	697	6,362	6,144	18.5%
深草支所	14,761	543	452	451	611	430	374	341	3,202	3,124	21.2%
醍醐支所	13,430	299	376	386	587	404	307	327	2,686	2,590	19.3%
全区	330,915	8,056	9,487	10,098	13,422	9,930	8,057	7,174	66,224	64,605	19.5%

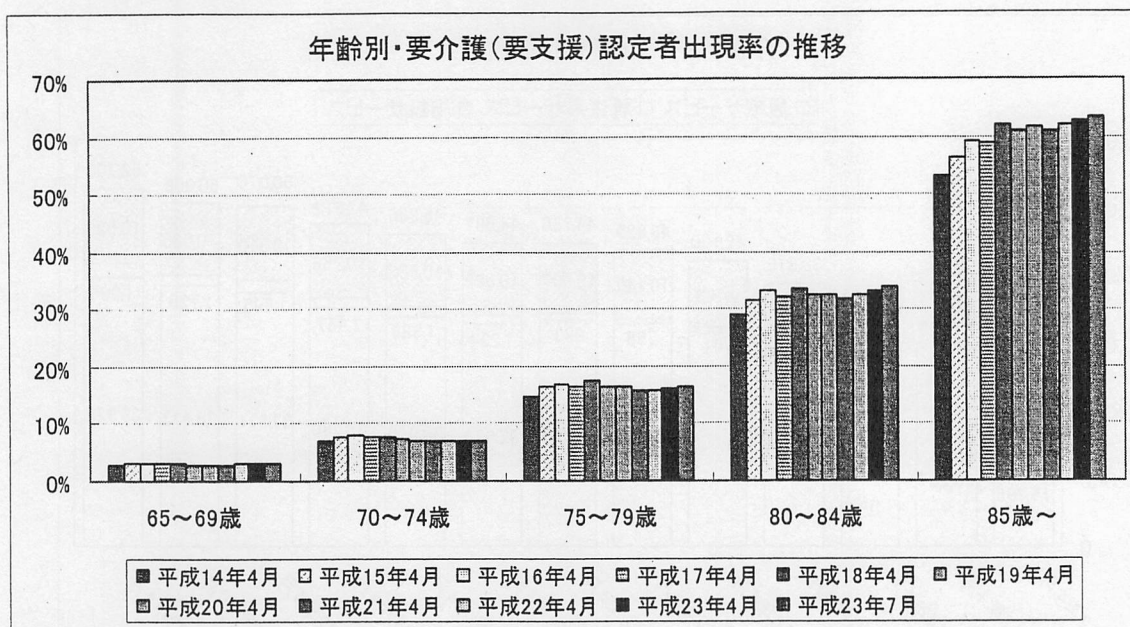
行政区別 要介護(要支援)認定者出現率(平成23年7月末)



75歳以上人口の割合と要介護(要支援)認定者出現率(平成23年7月末)

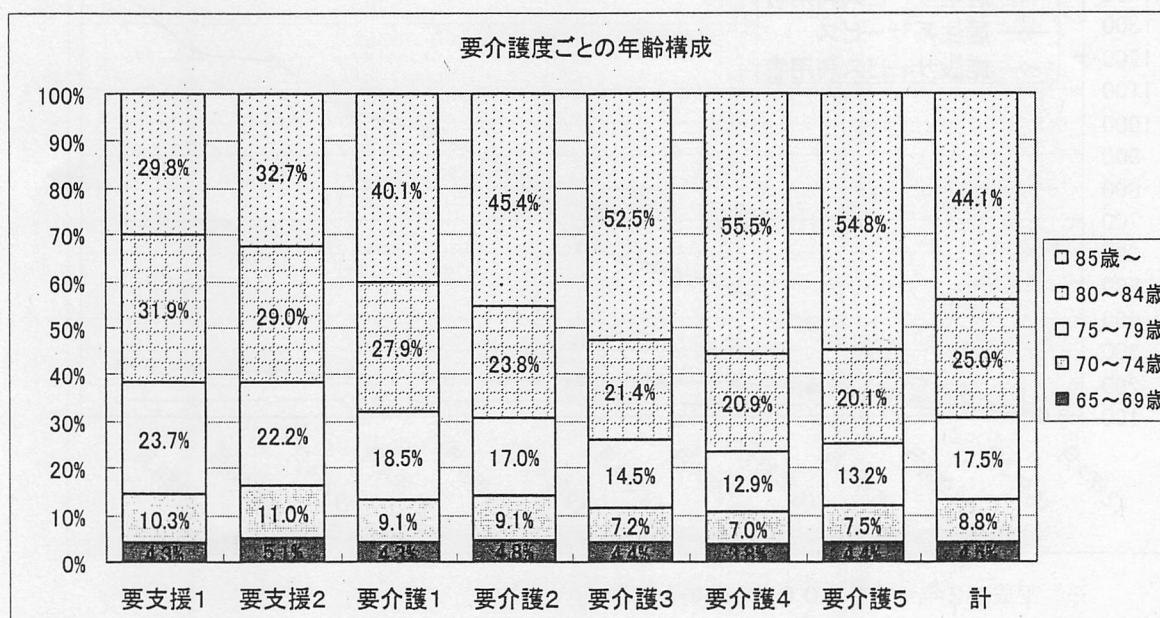


(5) 年齢別・要介護（要支援）認定者の出現率の推移



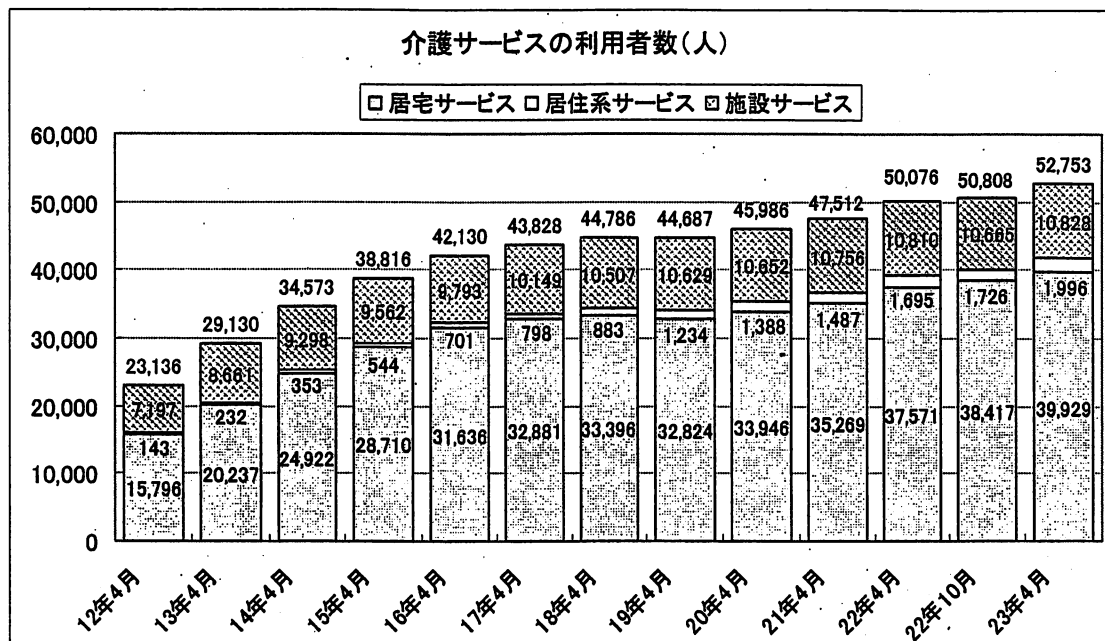
年齢別・要介護（要支援）認定者出現率は、80～84歳では30%超、85歳以上では60%超である。
 いずれの年齢においても、安定的に推移している。

(6) 要介護度ごとの年齢構成（平成23年7月末）

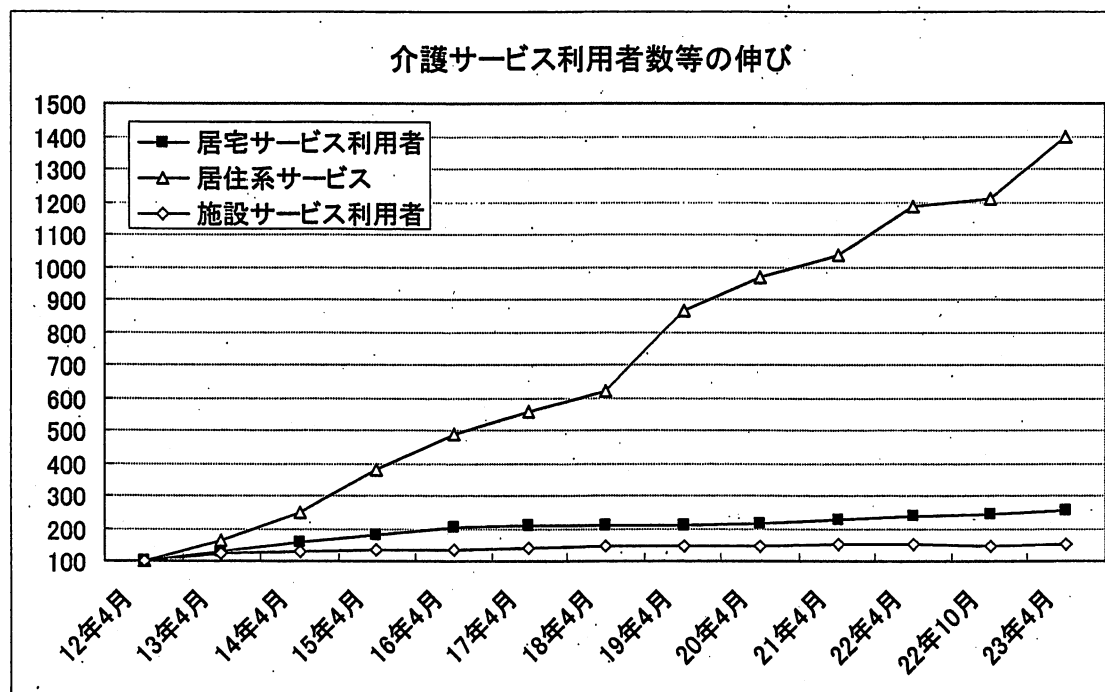


2 介護サービスの利用状況

(1) 介護サービスの利用者数の推移

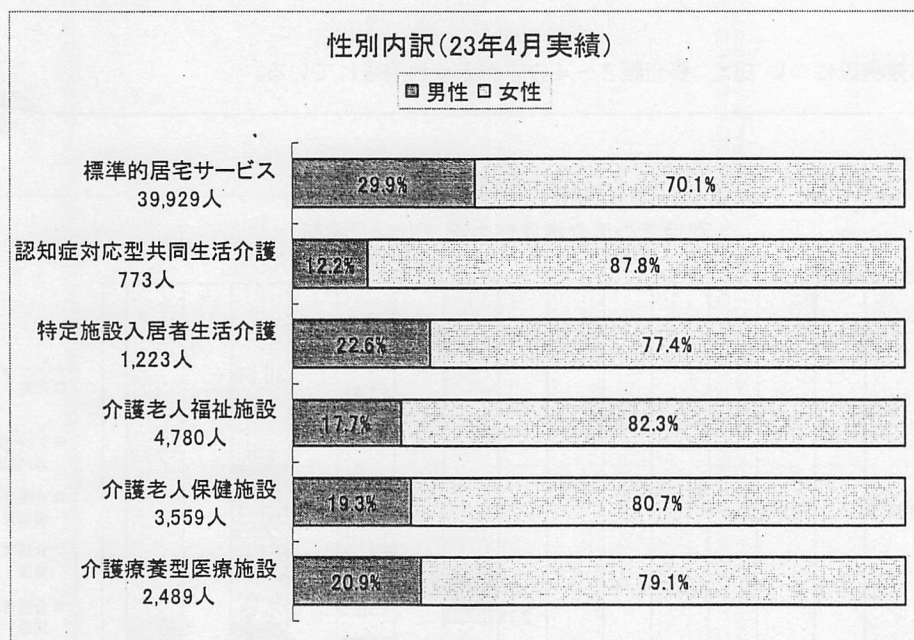
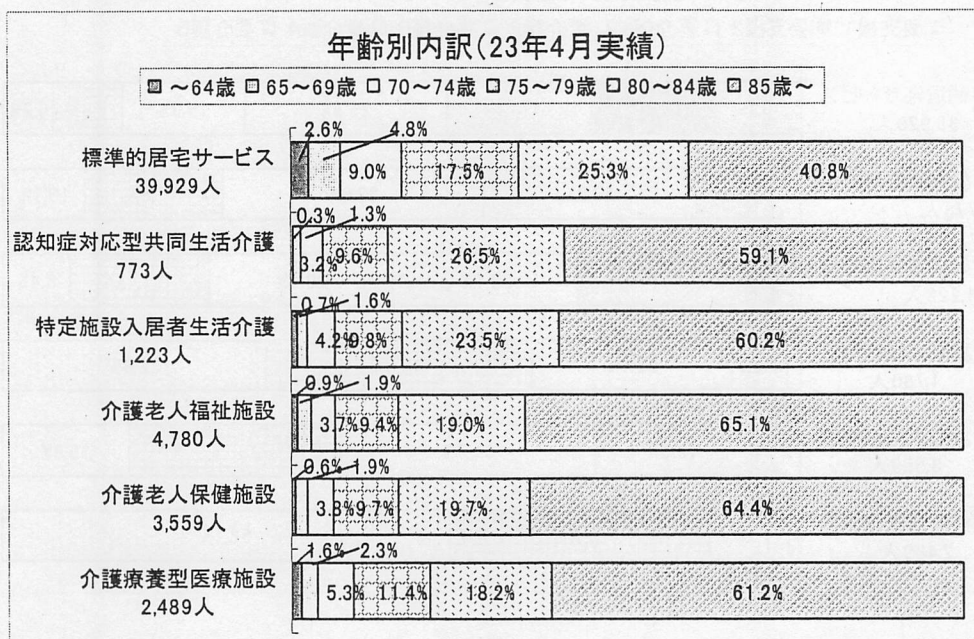


※ 施設サービス及び居住系サービス利用者は、同一月に2箇所の施設を利用した者は「2人」とカウントしている。



※ 平成12年4月を100とした場合の伸び。

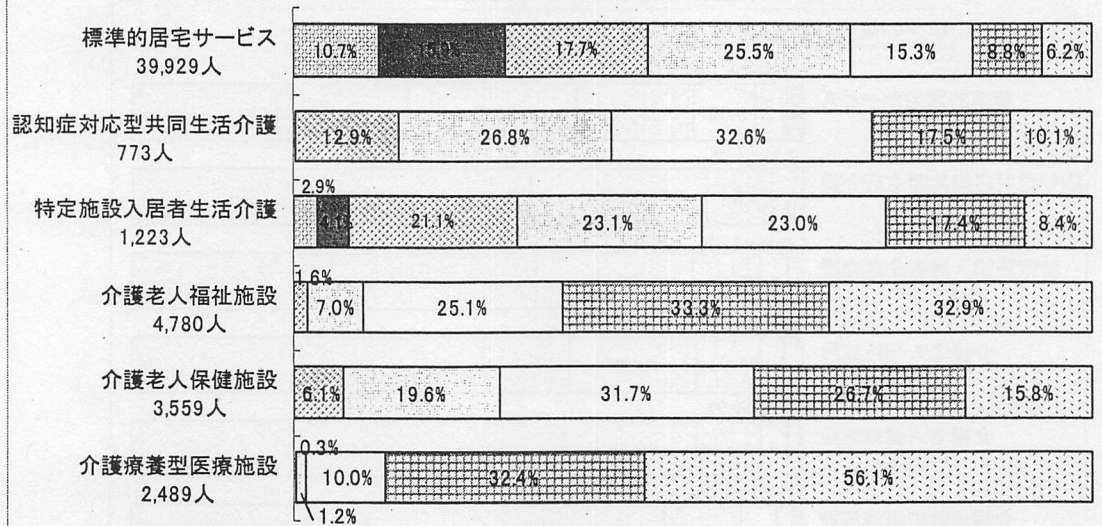
(2) 利用者の内訳



※ 居宅サービスは、訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリテーション、通所介護、通所リハビリテーション、短期入所生活介護、短期入所療養介護、福祉用具貸与、居宅療養管理指導、夜間対応型訪問介護、認知症対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護の利用者（予防を含む）。

要介護度別内訳(23年4月実績)

□ 要支援1 ■ 要支援2 □ 要介護1 □ 要介護2 □ 要介護3 □ 要介護4 □ 要介護5

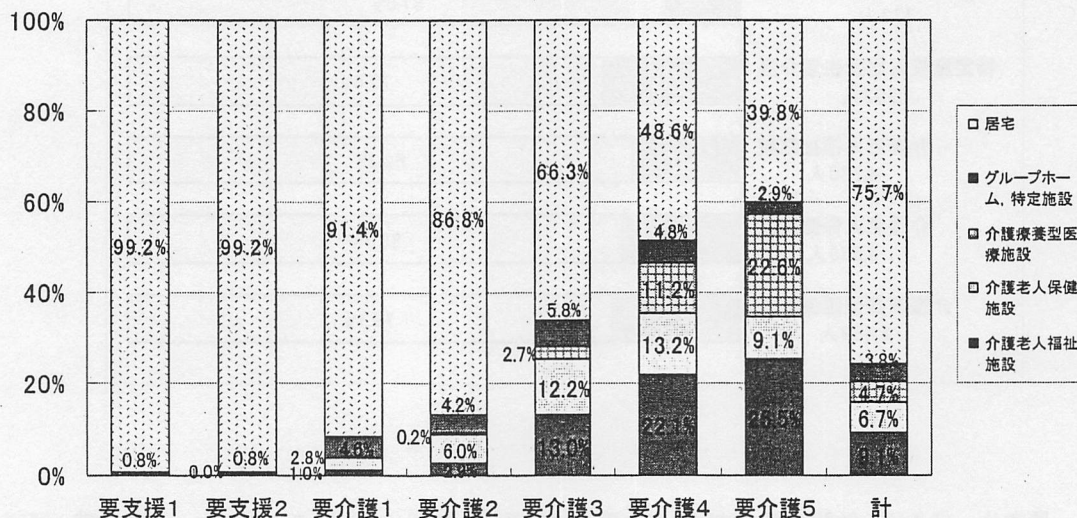


介護療養型医療施設では、要介護4及び5の利用者が約9割となっている。

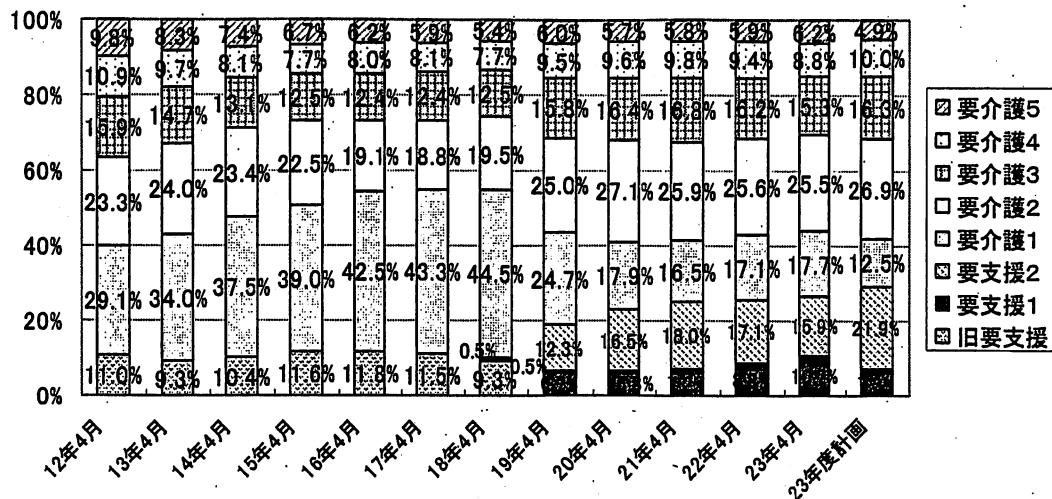
次いで重度の利用者が多いのは介護老人福祉施設であり、要介護4及び5の利用者は約6割となっている。

介護老人保健施設については、要介護2～4の方が多く利用されている。

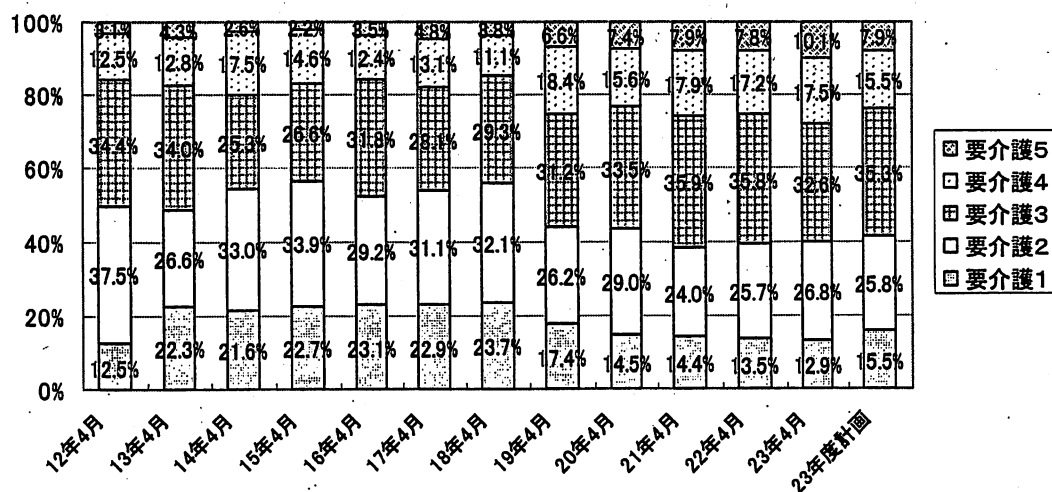
利用者の要介護度別内訳(23年4月実績)



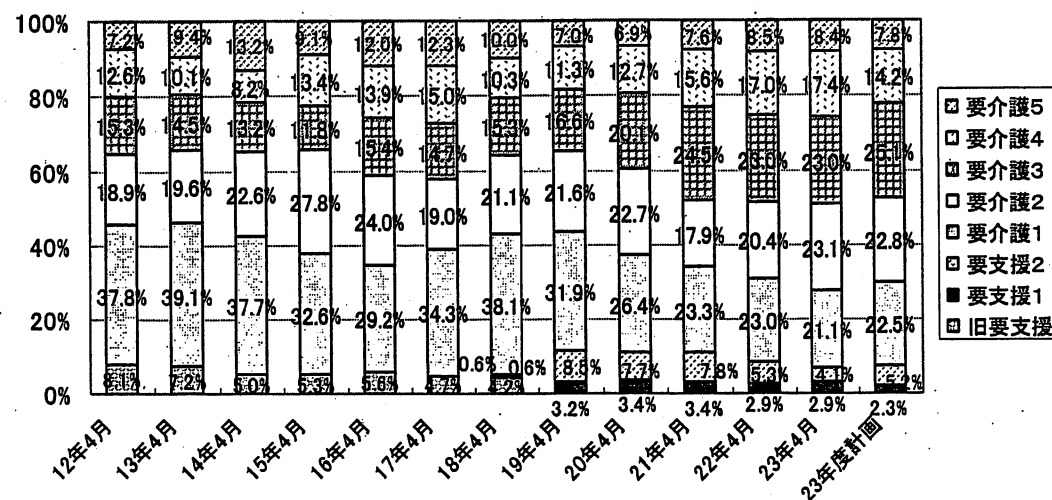
標準的居宅サービスにおける利用者の要介護度別内訳



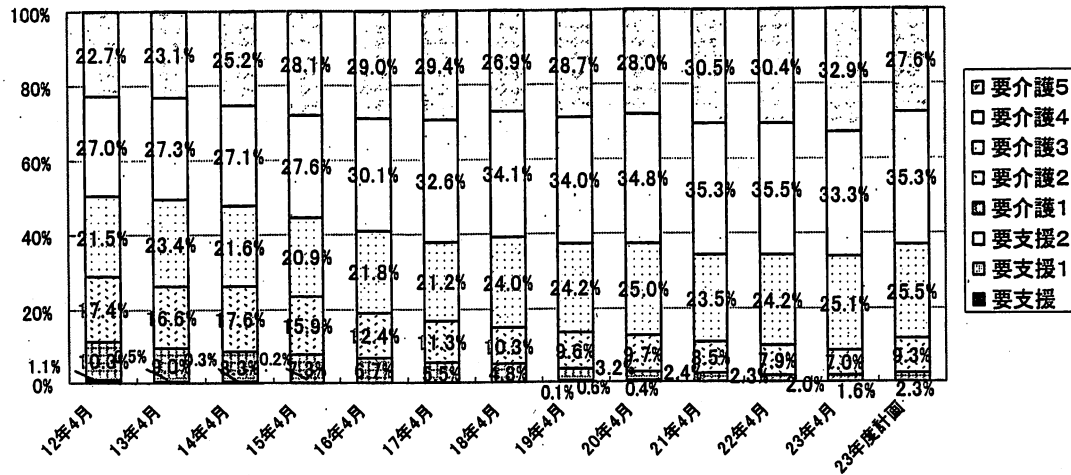
認知症対応型共同生活介護における利用者の要介護度別内訳



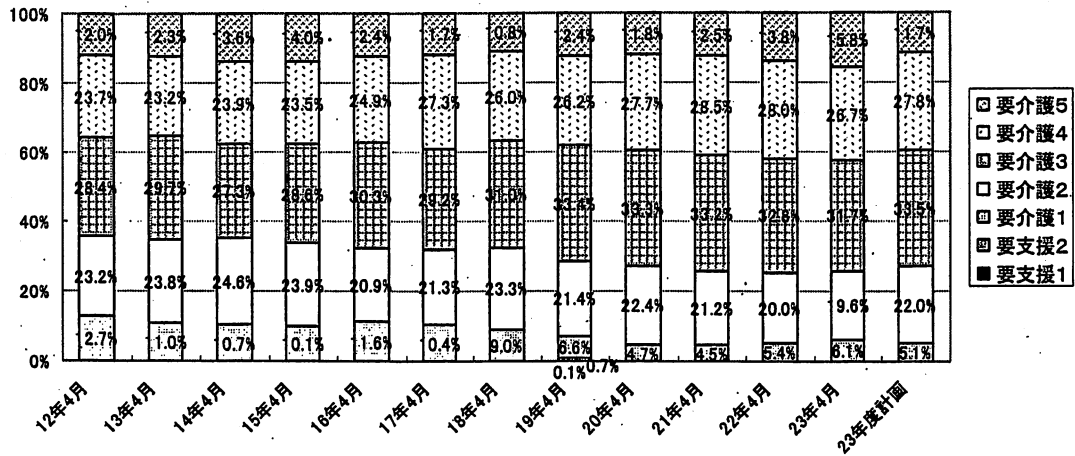
特定施設入居者生活介護における利用者の要介護度別内訳



介護老人福祉施設における利用者の要介護度別内訳



介護老人保健施設における利用者の要介護度別内訳



介護療養型医療施設における利用者の要介護度別内訳

